

触媒の性能評価とプロセス開発のための技術とサービスを提供する世界的なリーディングカンパニーである hte はお客様の課題からカスタマイズソリューションまで、独自のプロセスを使用した受託研究開発とカスタマイズされた独自の設備の双方で皆様の研究開発を後押しします。

拡張性のあるユニットオペレーションを用いた正極材料の研究開発ワークフロー例



前駆体作成工程

バッチおよび連続モードでの正極材料前駆体の作製、コアシェルまたはグラジエント材料の経時的な組成変化を含む高精度の最大 8 個の個別フィードのドージングが可能。

焼成工程

最大 950℃ まで加熱可能でローカル温度検出による高い再現性。様々な雰囲気 (O_2 , Ar, H_2 , H_2O) での焼成が可能で、1Hz レベルでの温度とガス流量の推移記録を残すことができます。

後処理工程

最大 4 種類の洗浄液で 1 ランあたり最大 48 サンプル自動洗浄 / ウェット処理が可能。個々の手順をバーコードで識別し、安全センサー（ドアロック、煙、排気ガスモニター）も搭載。完全な自動無人運転での運用が可能です。

hte の豊富な知識と技術で電池材料の合成からテストまで一貫した受託研究開発をご提供致します

- ・ コイン型ハーフセルやフルセルの組み立てと試験
 - ・ テストセルの評価：組み立て済みコインセル
 - ・ 材料の評価：活物質（粉末）、バインダー、導電剤、溶剤
 - ・ コンポーネントの評価：コート電極、セパレーター、電解質、コーティング剤
- ・ 高品質な正極材料前駆体の作製（最大 10 kg/1 日）
- ・ 正極及び負極材料のハイスループット合成
- ・ 電池材料の化学的、物理的分析
- ・ 単層パウチセルの作製と試験
- ・ 全固体電池材料の評価
- ・ ドライコート電極の作製と特性評価

hte のワークフロー設計の優位性

安価な実験コストでありながらハイスループット化を実現し、堅牢性、ダウンタイムの短さ、高速実装が可能です。アジャイルな研究開発に対応する柔軟な環境があり、拡張可能なユニットオペレーションでお客様の様々なニーズにお応えします

市場投入までの時間を短縮

電池材料研究開発
のための
ターンキーレディ
ハードウェア
システム

新規正極活物質
および負極活物質
の開発と最適化



科学的
コンサルティングと
実験計画

ハイスループット
アプローチで
基準サンプルと
標準試料が含まれる
ことによる
データの質の向上

商業プロセスの
ダウンスケーリング
のための
ワークフロー分析



独立した
リファレンスラボ：
ベンチマーキングと
サプライヤー認定



調製および
特性評価データを
完全に利用可能な
自社開発の
データ管理
ソフトウェア

エーエムアール株式会社

〒152-0031 東京都目黒区中根2-13-18

メール info@amr-inc.co.jp

電話 03-5731-2281

<https://www.amr-inc.co.jp/>



AMR
AMR INCORPORATED

エーエムアール



※本カタログに記載されている内容、価格は予告なく変更する場合があります